

香取市

伝統とモダンの共存

歴史的町並みが残る小野川周辺では、古くから商売を続ける店舗のほか、古民家や蔵をリノベーションしたレストランやホテルが建ち並びます。伝統とモダンが両立した世界で特別な時間を過ごすことができます。

思い立ったらすぐ近く

東京から70km圏、成田空港から15km圏に位置し、JR東日本の路線や東関東自動車道・圏央道の利用ができ、各方面から抜群のアクセスの良さを誇っています。

香取と繋がる

歴史と自然が豊かで、首都圏との往来もしやすい香取市は、観光するにはもちろん、暮らすのにも最適な環境が整っています。開業支援・移住支援・子育て支援など各種支援も充実しています。

各制度はホームページにてご確認ください。



お問い合わせ先
香取市商工観光課
TEL:0478-50-1212

～移住して地域協力活動「地域おこし協力隊」という選択～

令和2年度以降、香取市が採用を広がっているのが地域おこし協力隊だ。観光、移住、PR、農業と、一口に協力隊と言っても働き方は多様。「着物や日本の伝統文化が好きで、小江戸佐原に惹かれた」「レンコン農家になりたい」と、農業の盛んな香取市で技術承継を受けている「香取市の豊かな自然の中で暮らしたい」と、写真家として協力隊と兼業している」と、隊員が香取市に感じる魅力は様々だと塚さんは言う。

実際に住んでみた感想を聞くと、「朝、鳥の声で目覚めるのは最高!」「東京や成田空港へのアクセスが良く仕事がしやすい」「東京に近いせいか都市的な感覚の方が多く、閉鎖的な感じがない」「車で近隣の市町村含め色々な所に買い物に行けるので便利」中には、「香取市の環境が良くてもう東京には戻れない」という隊員も。それぞれの隊員は香取市のサポートを受けながら日々個別に活動し、大きなイベントの際には協力して活動する。

「香取市という素晴らしい舞台で自分らしさを発揮して思いきり生きられる。人生の中の夢のような時間。」であると塚さんは話す。

【PROFILE】

塚夏香さん
2023年に香取市へ。地域おこし協力隊として移住・定住分野での活動を行う。



神崎町

神崎町のここがポイント!



○アクセス抜群

東京都内も通勤圏です

JR成田線 下総神崎駅 ・成田まで20分 ・千葉まで60分 ・東京まで110分
高速バス 道の駅発酵の里こうざき ・八重洲行き 70分 ・京都、大阪行き 毎日運行
首都圏中央連絡自動車道 神崎 IC ・成田空港まで20分 ・東京まで70分

○子育て支援

全国トップクラスの子育て支援策です

0歳からの**保育料無料**、保育園から中学校まで**給食費全額助成**、高校生までの**医療費助成**を初め、子育て世代に寄り添った子育て支援を、近隣に先駆けて取り組んでいます。

○人も発酵するまち

「発酵の里こうざき」は登録商標です

利根川の舟運で栄えた醸造文化が根付く町。300年以上続く2軒の酒蔵、酒屋、靴店等が元気に商売を続けています。発酵をまちづくりにも取り入れ、人と人が響き合い、熱を発し良いものを生み出していき、そんな町づくりに取り組んでいます。

～発酵とはわくわくすること、発酵とは変わり続けること、発酵とは良くなること～

上記以外にも、移住・定住奨励金や住宅リフォーム補助金、新規就農者を支援する制度など、神崎町に住む方をサポートする制度が充実しています。移住を検討している方のための「移住体験オーダーメイドツアー」もごございます。

詳細はホームページにてご確認ください。



お問い合わせ先
神崎町まちづくり課
TEL:0478-72-2114

～人生を変えた選択。30代後半にして、千葉県で一番小さい町で「レンコン農家」に～

「神崎町は、すごく穏やかで良いところと感じました。」と語る晴れやかな笑顔が印象的なレンコン農家の北郷さん。居住地を決定するには、雰囲気が大事と思ったとのこと。その点で、神崎町はベストマッチしたようだ。

30代後半にして、一念発起、農業者の道を選択した。町付近で研修を行い、休みの日に訪れた町の雰囲気に一目惚れ。即決だった。

「千葉県産にこだわって作ろうと思いました。」というレンコンは、道の駅周辺で栽培し、道の駅で販売している。「本当に新鮮な状態なので、すごく白い、良いレンコンが並びます。とても美味しく大人気なんですよ。」と町民も大絶賛。「平日は、大体午前中には売り切れてしまいます。土日は、より入手困難かもしれないです。」と満足げに語った。

「何も不自由を感じないです。空気が綺麗。どこを見ても緑が多いし、自然が良いですね。」と町での生活を話す。都市部とは、大きく違う田舎の生活に不満はないとのこと。また、「住民と町役場との距離感がすごく近くて、親切、丁寧でスピード感があるという所が最大の魅力の1つだと思います。ストロングポイントですね。声が届きやすいのが良いです。」とも話す。いきいきと話す同氏の姿からは、心から町での生活を満喫していることが感じ取れた。

【PROFILE】

北郷玲さん
神奈川県横浜市から移住。道の駅周辺で、平成28年4月からレンコンを栽培する農家。

